

ISSN 0916—9717

# 福井県環境センター年報

第 23 卷

1 9 9 3

(平成5年度)

---

Annual Report  
of  
The Environmental Research Center  
of Fukui Prefecture  
vol. 23  
1993

---

福井県環境センター

## はじめに

本県における環境の状況は、大気・水質関係ともに環境基準をおおむね達成しており、全般にほぼ良好な状態を保っています。しかしながら、近年の社会経済活動の変化に伴い、都市中小河川や湖沼の汚濁、地下水の汚染、自動車の騒音排ガス等の都市・生活型、地域的な環境問題を抱えています。

当環境センターでは、これら大気水質等の環境事象に係る監視測定を着実に継続的に実施するほか、新たな科学的知見の集積により、酸性雨の影響評価、樹木葉中成分濃度の変化、湖沼の富栄養化現象、地下水の有機塩素化合物汚染、化学分析手法の検討評価、地域環境特性の評価等の調査研究にも鋭意取り組んでいるところです。

一方、今日の環境問題は、地球環境という空間的広がり、将来の世代にわたる時間的な広がりを持つと言われていています。こうした中で、国においては、昨年11月の「環境基本法」の公布施行に引き続き、この12月には「環境基本計画」を策定し、循環型社会の実現・自然との共生・保全活動への参加・国際的取組の推進という長期的な目標が掲げられ、具体的な環境施策を示しております。

このような背景のもとで、当環境センターでは、今後とも、複雑化・多様化・広域化する地域環境、地球環境問題に対応するため、環境の常時監視や保全対策を総合的に進めるとともに、これらに関連する調査研究を機能的に行い、また、環境情報ネットワーク「みどりネット」等による情報提供の充実に努め、「より快適で住みよい環境づくり」を推進していきたいと考えます。

この年報は、平成5年度における業務内容と調査研究の概要を取りまとめたものですが、ご高覧いただき、ご指導、ご助言を賜われれば幸いに存じます。さらに、当環境センターに対する一層のご理解、ご支援を賜われますようお願いいたします。

平成6年12月

福井県環境センター

所長 郡 寄 隆 次

# 目 次

## 1. 運営概要

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 1 環境センター概要                      | 1  |
| 1.1 沿革                          | 1  |
| 1.2 機構                          | 1  |
| 1.3 業務内容                        | 2  |
| 1.4 人員                          | 3  |
| 1.5 業務分担                        | 3  |
| 1.6 人事記録                        | 4  |
| 1.7 予算                          | 4  |
| 1.8 備品整備状況                      | 5  |
| 1.9 研修、会議                       | 6  |
| 2 業務内容                          | 8  |
| 2.1 大気汚染防止対策関係                  | 8  |
| 2.1.1 大気汚染常時監視調査                | 8  |
| 2.1.2 二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度調査         | 11 |
| 2.1.3 TGSろ紙法による窒素酸化物（二酸化窒素）濃度調査 | 11 |
| 2.1.4 降下ばいじん調査                  | 11 |
| 2.1.5 酸性雨調査                     | 11 |
| 2.1.6 敦賀地区植物環境調査                | 12 |
| 2.1.7 煙道排ガス調査                   | 12 |
| 2.1.8 燃料中硫黄分調査                  | 13 |
| 2.2 水質汚濁防止対策関係                  | 14 |
| 2.2.1 公共用水域常時監視調査               | 14 |
| 2.2.2 工場・事業場排水監視調査              | 14 |
| 2.2.3 化学物質環境汚染調査                | 14 |
| 2.2.4 工場立入補完監視調査                | 15 |
| 2.2.5 公共用水域補完調査（ゴルフ場農薬水質調査）     | 15 |
| 2.2.6 都市中小河川水質保全対策調査            | 15 |
| 2.2.7 水生昆虫生息調査                  | 15 |
| 2.2.8 地下水質監視調査                  | 15 |
| 2.2.9 湖沼水質保全対策調査                | 16 |
| 2.2.10 公共用水域魚類へい死調査             | 16 |
| 2.3 騒音、振動防止対策関係                 | 16 |
| 2.4 悪臭防止対策関係                    | 16 |

## 2. 調査研究報告

### 1 調査研究

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 住民意識を用いた地域環境特性の評価（第2報）        | 17 |
| －住民意識調査結果の分析について－                |    |
| 2. 環境情報システムの表示業務について             | 26 |
| 3. コンピューター通信による環境情報の提供（第2報）      | 36 |
| －大気汚染監視システムとの接続の充実－              |    |
| 4. 大気汚染発生源データの整備と活用              | 40 |
| 5. 酸性雨の土壤に及ぼす影響の評価方法について（第3報）    | 46 |
| －模擬雨水の酸濃度と溶出速度および塩類の影響－          |    |
| 6. 樹木葉中成分濃度の季節変化について（第3報）        | 53 |
| －スギ葉中成分について－                     |    |
| 7. 水素化物発生－無炎原子吸光法によるセレンの定量       | 63 |
| 8. 福井県における地下水質と低沸点有機塩素化合物調査（第3報） | 67 |
| －丹南地域におけるトリクロロエチレン汚染について－        |    |

### 2 ノート

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1. 光化学オキシダント高濃度発生事例について       | 73 |
| 2. 福井県における酸性雨と生態系の実態について（第5報） | 78 |
| －酸性雨のスギ林への影響調査結果－             |    |
| 3. 石炭火力発電所周辺環境調査（第2報）         | 82 |
| －大気中浮遊粒子状物質濃度について－            |    |
| 4. 固相抽出による水中のPCB分析法の検討        | 86 |
| 5. 三方湖における動物プランクトンの経月変化       | 90 |
| 6. 公共用水域水質データの電算処理について（第4報）   | 93 |
| 7. 中国浙江省環境技術交流団に参加して          | 96 |

### 3. 学会および誌上发表抄録

|          |     |
|----------|-----|
| 1 学会発表   | 105 |
| 2 誌上发表   | 106 |
| 3 所内研究発表 | 106 |

### 4. 運営資料

|                  |     |
|------------------|-----|
| 1 大気汚染常時監視調査関係資料 | 109 |
| 2 大気汚染調査関係資料     | 129 |
| 3 水質汚濁調査関係資料     | 143 |
| 4 環境センターの主な業務の変遷 | 161 |